

ラズパイ Wi-Fiの実力を調べる

大山 浩司

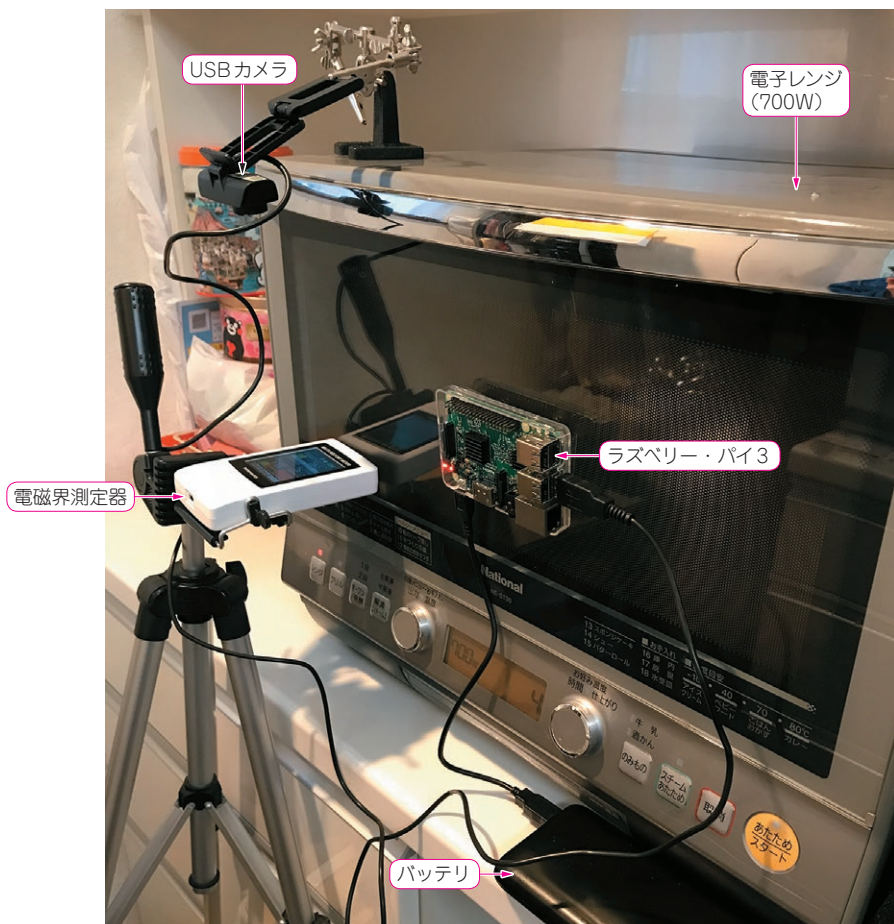


写真1 電子レンジから漏れる電波で壊れたりWi-Fiが使えなくなったり異常動作したりしないか影響を調べてみた

電子レンジは、2人以上世帯で97.8%、単身世帯でも92.4%の普及率です⁽¹⁾。家庭に必ず1台はある家電の1つといってもよいでしょう。

ラズベリー・パイ (Raspberry Pi) がさまざまな用途で活用される中、電子レンジの近くで使いたいという人もいるのではないのでしょうか。筆者は、家族の目を盗んで電子レンジ周辺のデッド・スペースをうまく活用できないかと思案しています。

ただし、電子レンジから漏れる電波(電磁波・電磁界)の影響を受けて、ラズベリー・パイの動作に不具合が生じたり、同じ2.4GHz帯を使うWi-Fi等の無線

通信が行えなくなったり、最悪壊れてしまったりしないか心配です。そこで、これまで筆者自身よく理解できていなかった電子レンジについて、この機に調べて実験してみました(写真1)。

実験方法

今回は、図1のように、電子レンジのそばで、プラスチック・ケースに収められたラズベリー・パイ3をバッテリー駆動で動作させ、Wi-Fiを使って動作状況をモニタしながら行いました。